

# 液体硫安肥料と堆肥を用いた‘紅まどonna’の低コスト・マルドリ栽培

紅まどonnaをマルドリ方式で栽培する場合、慣行栽培より肥料代が高くなるが、安価な液体硫安肥料を、堆肥と組み合わせて施用することで、費用を抑えながら高品質果実を安定生産することができる。

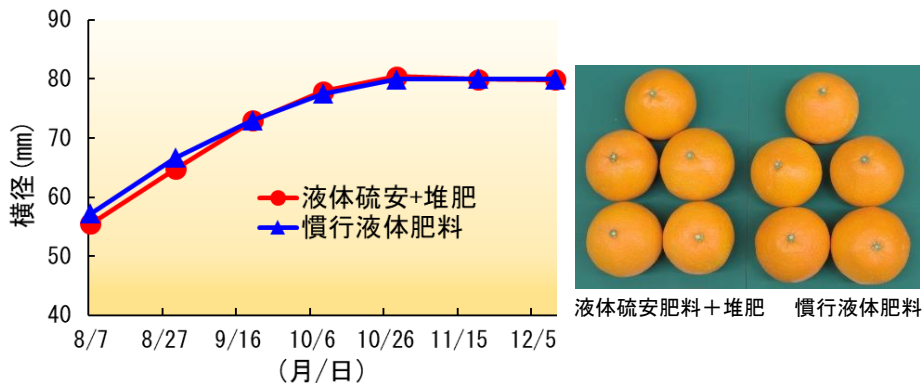
## 肥料の比較

	実証で試験した肥料	従来使用してきた肥料
		
名称	液体硫安肥料	OK-F
製造メーカー	味の素(株)	OATアグリオ(株)
成分 (窒素-リン酸-加里)	7-0-0	15-8-17
10aあたり肥料代	10,000円/10a	56,000円/10a

食品製造過程の副産物のため安価

窒素のための、堆肥(2t/10a)からのリン・カリウム補給が必要(堆肥経費目安:1~2万円/2t)

## 果実の肥大



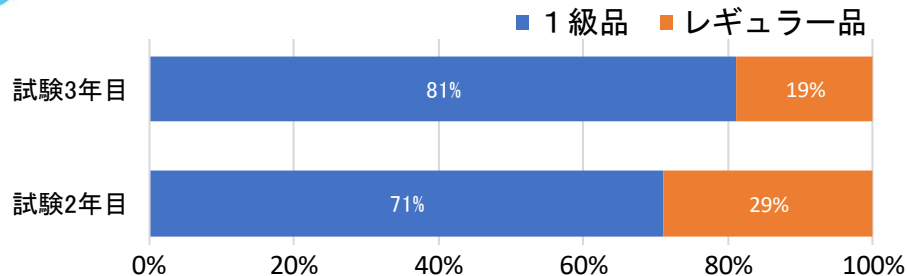
安価な肥料でも、果実肥大に差は見られない

## 果実品質・収量

処理区	糖度 (°Brix)	クエン酸 (g/100ml)	果皮色 (a値)	単位収量 (kg/m <sup>3</sup> )
液体硫安+堆肥区	11.6	0.88	29.2	2.4
慣行液体肥料区	12.2	0.95	30.0	2.2

果実品質や着色、収量は慣行液体肥料と同等

## 出荷等級比率



1級品の出荷比率は安定して高い

## 留意点

液体硫安肥料は、希釈すると藻や雑菌が発生しやすいため、極力希釈しないで使用する。やむを得ず希釈する場合は、タンクに少量ずつ調整し、短期間で使い切る。